

神山認定こども園

コロナも少しずつ治まりつつあるようですが、その中でさまざまな交流の事業が行われるようになりました。「一貫研」の活動の主旨を踏え、私達もこうした活動を更に活発に行えたらと思います。



面白そう!!
僕、やってみるよ!!

これは、色々な図形をはめ込んでいく教具だよ♪



小学生のお兄さん、お姉さんとの交流楽しみだな☆



「だるまさんが転んだ！」
学童のお兄さん、お姉さんと元気に遊びました★

～ 子ども同士の関わりの中で、共に学び合う子ども達！ ～

子どもは一人一人違います。その違いを前提にし、個を伸ばしていくことが教育です。子ども達を十把一絡げに捉えて一斉画一で上意下達式の教育では、その違いが見えにくいものです。子どもが現わす様々な姿をどのように受け入れ、どう対応していくのかが、私達教師の命題です。

そんな中で「子ども同士の関わりの中で育つ」子ども達の姿も、その成長と発達にとって大切な姿の一つです。

モンテッソーリ教育では教師がいくつかの「提示」を行い、それを見た子ども達は、その中で自分がやりたいことを選んで活動に入っていきます。これが基本です。しかし、特に異年齢児のたて割り集団の中では、わからない子をわかる子が教える姿が現われます。そこでは「競争」より「助け合う」姿が見られます。やがてこうした教え合いは、年上年下にかかわらず、頻繁に見られるようになります。

子ども達が先生の役割を果すのです。こうした中で「思いやり」と「責任感」等が子ども達の中に育っていきます。「一貫研」から端を発した異年齢児交流事業もこうした大切な意義を含んでおり、やがてより充実した学校でのグループ活動にもつながっていくものと思われれます。

世界には皮膚の色が違う人や日本のお米とは違う主食を食べる国があるんだね!!



わあ、トルティーヤ!!
おいしそう♪



〈子育て支援 絵本の会〉
参加したお子様とひよこ0才児が教具や絵本の読み聞かせを一緒に楽しみます☆≡

見ててね～
色が変わるよ



何色かな～
緑?紫?